

新型コロナウイルスに対する院内対策について

- ①当院では、新型コロナウイルスにもっとも効果のあるHCLO超音波霧化器9台を各診療室に設置しており、ウイルスが侵入・繁殖できない環境を保っています。
- ②診療室や待合室の壁や絨毯、床、ソファーや漫画にいたる全ての物を空気触媒処理しており、これにより壁等に付着したウイルスは死滅する環境となっております。
- ③プラズマクラスターやHEPAフィルターでのウイルス除去を常時行っております。
- ④元来より、各診療室にてお一人お一人の治療終了後には、毎回治療台及び治療台周りを必ず専用の細菌・ウイルス対応消毒剤にて、除菌・消毒を行っています。
- ⑤歯を削る際、エアータービンやハンドピースの使用で出る粉塵は、専用のデンパックス口腔内バキュームにより、生物的フィルターを通した後病院外部へ放出しているため安全です。
従って白衣は汚れていませんが、治療後に必ず新型コロナウイルス対応消毒剤を吹きかけ消毒を行っております。

※専門調査機関により、空気の除菌度を調べたところ、大学病院のオペ室と同等の検査結果が出ておりとても安心・安全です。

当院では元来よりアメリカのCDC（疾病管理予防センター）が提唱する「スタンダードプリコーション」（全ての患者さんが感染者）として対応を行っております。また、CDCが推奨する歯科基準をクリアーしています。

<コロナウイルスに対するさらなる当院の取り組み>

①待合室での待機人数を減らすために、お車でお越しの方で治療開始まで車内でお待ち頂ける方は車内待機をして頂き、時間になりましたら携帯電話へご案内させて頂いております。

②他医院では、下記のような環境を整えているところは数少なく、エア―は専用フィルターを設置せず院内吸排気を行っているところもあり、感染の恐れがあることが報道されておりますが、当院では当初よりこの事を危惧し、上記のシステムを採用して院内感染予防の徹底を行っておりますので、安心・安全に受診して頂けます。



歯を削る際、エアータービンやハンドピースの使用で出る粉塵は、専用のデンパックス口腔内バキュームを使用し飛散しないよう処理しており安全です。



当院では、治療の際に使用するエア―は、吸・排気共に専用フィルターを通し、外部より吸気し外部へ排気しております。



口腔内へ使用するエア―は、外気より取り込み、専用フィルターを通し銀滅菌をして、安全な状態にし使用しております。

③当院では、スタッフがヘッドフォンを使用することがありますが、音楽を聴いているのではなく、ウイルスの死滅効果のある超音波発生器を用いてコロナウイルス感染予防を行っております。
ご来院の際には、ご理解下さい。



④一定時間毎に取っ手やドアノブの消毒を行っております。

また、気になる方には院内に手・指用の専用消毒液を各所に設置しており患者様が常に手・指の消毒ができるよう環境を整えております。



一定時間ごとに取っ手やドアノブの除菌を行っています。



手・指の消毒液を各所に設置しています
また、HCL O超音波霧化器を設置し
常時、空気中の除菌を行っています。



当院では、玄関から空間消毒を行っており
玄関にもHCL O超音波霧化器や消毒液を
設置しています。

また、待合室に入る前に必ず手指の消毒を
行って頂いております。



待合室はもちろん、ブラッシングルームにも消毒液を設置しています。



待合室から診療室への入り口・出口にも消毒液を設置しています。



各診療室にも消毒液を設置しています。



各ユニットは、患者様お一人お一人の治療終了後に毎回治療台及び治療台周りを必ず専用の細菌ウイルス対応消毒剤にて、除菌・消毒を行っています。

[当院の滅菌・消毒についてはホームページ内「世界基準の消毒システム」よりご確認ください。](#)

当院は、患者さんにとって安心・安全に治療が受けられるかを評価する第三者評価機構である I D I (歯科医療情報推進機構) に認可されており日本一のポイントを獲得しております。詳しくは、下記のバナーをクリックしてご確認ください。

idi Institute of
Dental
Information

特定非営利活動法人
歯科医療情報推進機構